

## 第10回新潟県高校生英語ディベート大会 実施要項

# Niigata High School English Debate Tournament

- 部門主催 新潟県高等学校文化連盟 英語・国際交流専門部
- 共 催 新潟県教育委員会
- 特別協賛 Gtec for Students 株式会社 ベネッセコーポレーション
- 期 日 令和4年10月30日(日) 9:00~16:20
- 会 場 県立新潟高等学校(新潟市中央区関屋下川原町2-635)
- 開催形態 対面方式(Zoomでのオンライン開催の可能性あり)
- 参加条件
  - 新潟県内の高等学校在学者または高等専門学校の3年まで、または中等教育学校の4年から6年に在学の生徒でHE n DAの「Make Friend 憲章」を厳守できる生徒
  - 英語のネイティブスピーカーは不可
  - 以下の海外生活経験者などの条件に該当する者はチームに2名以内：
    - (1) 英語を第1言語とする国で12ヶ月以上の滞在経験のある生徒(就学前の滞在は不問)
    - (2) 英語を第2言語とする国の出身である生徒(就学前の滞在は不問)
    - (3) 家庭で常用的に英語を使っている生徒

試合ごとの出場制限は設けず、条件該当者も各試合最大2名とも出場可とする
- チーム構成
  - 試合登録は1チームあたり6名までとする。試合への出場は3名~4名で試合ごとのメンバーの入れ替えは可能。
  - 1チームにつき帯同ジャッジ1名以上を登録する。

## ■ 論 題

Resolved: That the Japanese Government should abolish the mandatory retirement age system.

「日本政府は、定年制を廃止すべきである。是か非か。」

■ 競技規則 全国高校英語ディベート連盟の「大会ルール」「ジャッジ基準」に基づく。

■ 対戦方法 パワーペアリング方式4試合を行い、その結果に基づき決勝戦を行う。

■ 参加申込 (ア) 申込期日 令和4年10月7日(金)

(イ) 申込方法

「大会参加申込書(様式1)」のエクセルファイルに必要事項を入力しファイルを以下のアドレスに送信する。

県立新潟高等学校内

新潟県高等学校文化連盟 英語・国際交流専門部

事務局 丸山 智恵子

Mail: maruyama.chieko@nein.ed.jp

(ウ) 複数チーム申込

- ・1校最大2チームまでとする。(フレンドリーカップ参加チームは除く)また、2チーム目の参加は大会事情により認められない場合がある。
- ・申込書は、別ファイルで作成し、参加チーム数分のファイルを提出する。

■ 参加費 1チーム 4,000円

■ 表彰 上位3チーム 最優秀ディベーター1名に賞状  
※優勝チームには全国“Online”大会の出場権が与えられる。

■ その他 同日、上位大会参加と関わりのない、他校とのディベート練習を目的とする「フレンドリーカップ」も行います。

- ① 各校の出場チーム数は問いません。
- ② 参加料は不要です。
- ③ 試合にジャッジがつけられないことがあります。
- ④ チェアパーソンは対戦各校で話し合い、どちらかの学校から1名出してください。
- ⑤ 申込用紙は「フレンドリーカップ用」のものを使用してください。